

下妻市定例教育委員会（令和6年1月25日）会議録

1. 開催日時	令和6年1月25日（木） 午後3時00分 開会 午後4時05分 閉会
2. 開催場所	下妻市役所本庁舎 3階 会議室3－2
3. 出席委員	教 育 長 中山 均 教育長職務代理者 齊藤 修一 委 員 青木 明美 委 員 赤荻 由美 委 員 高野 剛
4. 委員以外 の出席者	教育部長 横瀬 哲彦 教育部参事 圓崎 佳江 学校教育課長 國府田 聡 生涯学習課長 佐久間 秀樹 図書館兼公民館長 吉 川 淳 学校教育課長補佐 板橋 孝子 学校教育課係長 高崎 みゆき
5. 議事録署名人	青木 明美委員
6. 協議事項 及び研修	（1） 下妻市立学校給食費取扱規則の一部改正について
7. 議事の概要	
教育長	定例の教育委員会を始めます。今回の議事録署名人は、青木委員さんをお願いします。最初に諸般の報告。指導課から。
参事	【指導課から報告】 ・スクールサポートセンターの移転及び運営等について。 ・部活動の地域移行について。 ・感染症の対応状況について。
教育長	続きまして、学校教育課から。
学校教育課長	【学校教育課から報告】 ・下妻市の義務教育施設に関するアンケート調査について

	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育会議の開催について ・ラーケーションの導入について ・大谷選手のグローブ寄贈について ・公立学校情報化ランキングについて ・市立中学校のチャリティー演奏会について
教育長	続きまして、生涯学習課から。
生涯学習課長	<p>【生涯学習課から報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第53回新春歩け歩け大会について ・令和6年はたちのつどいYELLについて ・芸術文化鑑賞事業の第三弾について ・第70回文化財防火デーに伴う消防訓練（雨天のため中止） ・芸術文化鑑賞事業第四弾について
教育長	図書館公民館からお願いします。
図書館兼公民館長	<p>【公民館・図書館から報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千代川公民館の空調改修工事について ・図書館システムの更新に伴う読書通帳の切り替えについて
教育長	続きまして、議案第1号、下妻市立学校給食費取扱規則の一部改正について。事務局の方から、お願いします。
学校教育課長	<p>【資料により説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食費は旧下妻市域と旧千代川村域の学校間で差異が生じていることから、それぞれの給食費を引き下げにより統一し、子育て世帯に対する、より一層の支援に寄与するため、所要の改正を行うもの。
教育長	ご質問等ございましたらお願いします。よろしいでしょうか。
委員	【承認】
教育長	では、委員の皆さんからご質問等をお願いします。齊藤委員さん。
齊藤委員	給食費については、家庭の負担を考えていただきましてありがとうございます。それから、はたちのつどい、いろいろお世話になりま

	<p>した。準備から申し込みのところから、いろいろ苦勞したかと思うんですが、素晴らしい会になり、良かったと思います。</p> <p>また、適正規模適正配置のアンケートですが、これはランダムに行ったのですか。</p>
学校教育課長	<p>まず市民につきましては、無作為抽出です。保護者につきましては、小学校中学校に通ってる子は、子供に手紙を持たせて、スマホで回答してもらう形でやってます。未就学の子供たちについては、小学校中学校に在籍している場合は除かせてもらって、未就学児しかいない家庭に送るような形で送付しています。</p>
齊藤委員	<p>ラーケーションについてお聞きします。何年生を対象にするとか、学校全体で期間を決めて一斉にやるとか、その辺も含めて、もう少し詳しいことを、わかる範囲で教えてもらえればと思います。</p>
学校教育課長	<p>このラーケーションは、愛知県で始まったようなんですが、独自の取り組みで始まったものが、茨城県でも取り入れるということになったものです。一斉にやるということではなくて、希望する家庭で実施するというものになります。ですから初年度から、どのくらいの家庭でやるかはわかりません。茨城県では、これに取り組んでいくという中で、下妻市では県立の附属中学校がありますので、下妻市立の小中学校についても同様にこれを取り入れて、いろいろとやりたいご家庭もあるのかなということを考えれば、こういう活動をしていきたいという家庭については、取り組んでいただければというような考えです。やってくださいというものではなくて、自発的に活動したいというご家庭の意向でやっていただければというようなものであると捉えています。対象は、指定はないので、市立学校に通う子は基本的には対象ということで考えております。</p>
教育長	<p>この活動で、学校を休んだ日は出席扱いにしますということです。</p>
齊藤委員	<p>授業は、その日は受けられないですが、その補充はあるのですか。</p>
学校教育課長	<p>そのことでの個別で補習のような形は、おそらく難しいのかなと思います。学校の授業とは違う形で学んでもらう、保護者とどこかに行ったり、何かを調べたりという、そういう形で違う活動をしてもらうというのが趣旨ということになっております。</p>

齊藤委員	年間最大5日なので、1学年で年間5日とすると中学3年までには、結構の日数でできるということですよね。学校での勉強以外のところでプラスになるだろうという考えですね。
学校教育課長	個々の家庭の考え方ですが、子供たちが通常の生活の中では体験できないことなどを特にやりたいとか、まずその計画作りからこの活動が始まるということです。いろいろとそこで家族のコミュニケーションをとりながら、計画ができます。資料に活動の例というのがありますが、平日なかなか行くことができなかった施設を見学に行ったりとか、色んな活用の仕方があるのかなと思います。
齊藤委員	わかりました。今後、実際の実施状況がわかったら、またご報告いただければと思います。
教育長	義務教育の中では、学校教育だけがすべてではなく、家庭教育もあります。その家庭教育の1つとして、保護者の考え方で、こういう平日の体験を学校の外でさせたいということがあったときに、この制度を活用していけるような取り組みです。
教育長	続きまして、青木委員さん、お願いします。
青木委員	部活の地域移行の話で、剣道部が先発で始まったということで、3校の中学校で全員がスタートラインに一緒に立てたということは良かったと思います。 また、はたちのつどいですが、以前は、市民文化会館でやっていましたが、コロナ禍を経て、WaiWai ドームでやったこともあり、今年は千代川公民館で無事にできてよかったと思います。
教育長	赤荻委員さん、お願いします。
赤荻委員	先日、主任児童委員として、地元の騰波ノ江小学校に民生委員さんたちと一緒に伺いました。学校の適正規模適正配置のお話と学校給食の自校方式のお話がでていました。現在、会議の中で、専門の方にも入っていただいて、皆さんの意見を聞きながら、よく議論し合って進めていこうと思っていますということを民生委員さんの方にお話しましたところ、話し合っていかなくてはならないということは、皆さん、わかってくださっていました。地域の方々でわかっ

	<p>てくださってたのは、ありがたいなと思いました。また、自校式の給食は、とても美味しくて。その給食についても、今後どうするかというところ、また給食費のことや無償化のことなど、話ができました。そういったことを下妻市の方でも一生懸命検討して、どうするかということを議論していますとお話ししました。今後、会議が1月、2月にあるということで、引き続き、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>また、学校の授業風景も見ましたが、国語の授業でデジタル教科書を使っているというのを伺いました。今後、どんどん普及されてくるかなということで、4年生でもデジタルに慣れるということなど、スタートしているのをまじかに見られました。</p>
教育長	デジタル教科書については、普及の状況は？
学校教育課長	<p>学習者用のデジタル教科書については、まだ、決定ではなく、引き続き紙の教科書を給与されています。試験的に一部の教科について国で導入したりしているところです。一方で教員用については、もう主要教科については、今後必須になっていくかなということで、教室には大型のディスプレイが設置され、タブレットも子供たちが1人1台持つてと、そういう状況ですと非常にデジタル教科書の効果が高いので、費用はかかりますが、これは積極的に今、配備するということでやっています。</p> <p>また、給食費の無償化ですが、費用が高額に毎年かかるため、今、そこに、使えるお金を投入してしまうと、違う面で事業を何か抑制しなくてはならない必要も出てくるのかなというのを考えると、全額無償化というのは、市の事業だけでやるのは、なかなか難しいかなと思っています。ただその代わり、先ほど資料でお示しましたが、現在の下妻市の情報化の整備状況は、順位を見ていただいたかと思うんですが、そういうところでは十分、力を入れてやっております。そういったことで引き続きやりたいと思っています。</p>
教育長	高野委員さん、いかがですか。
高野委員	<p>自校式の学校給食は、旧下妻地域の小中学校ですか。</p> <p>旧千代川地区は常総から提供を受けているということですか。</p>
学校教育課長	元々、千代川村は石下町と一緒に給食を作って、各学校に配送する

	<p>方式でした。下妻市と千代川村で合併したあとも、その形態を残しており、その後、その一部事務組合としてやっていたものが解散し、常総市が主となって、下妻市が委託する形となって続いています。一方で、旧下妻市はずっと自校式でやってきておりますが、給食施設の設備も老朽化が進んでいる状況です。また、学校が小規模になると、調理員の数が少ない中でやっていくのも非常に難しい状況になっています。このような状況で、今後、給食の運営方法をどうするかという検討を進めている状況です。</p>
高野委員	<p>スケールメリットとか考えると、どうなのですか。</p>
学校教育課長	<p>美味しさというか出来立てを食べられることもあり、自校式は優れているのですが、コストだけでいえば給食センターの方が優れているかと思います。そのあたりの試算もしてますが、学校がどんどん小規模化しているので、1人あたりのコストにしたときには、だいぶ差が出てしまうかなと思います。</p>
教育長	<p>自校式を続けているところは？</p>
学校教育課長	<p>県西ですと古河市の一部。</p>
高野委員	<p>少数派なんですね。</p>
赤荻委員	<p>騰波ノ江小も2人の調理員さんでやってくださっていますが、2人だと休めなかったり大変なようです。</p>
教育長	<p>では、事務局から。</p>
学校教育課長	<p>【事務局から報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の会議の日程について ・ 総合教育会議について
教育長	<p>以上で、定例の教育委員会を終了します。</p>